



前26011変更

2026年10月

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目におきまして、検査内容を変更させていただくこととなりましたので、ご案内申し上げます。

ご利用の先生方には何卒ご了承賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

■ 対象項目および変更日

【変更日】2027年4月1日(木)受付分より

■ 測定方法変更

項目コード	検査項目	検査案内	変更内容	新	現	備考	レガシーコード
E682 0	ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント (NT-proBNP)	P31	検体量	血清0.5mL	血清0.5mL	測定機器変更に伴う各種変更(※詳細については、別紙をご参照ください)	3550
			検査方法	CLEIA法	ECLIA法		
			基準値(単位)	125未満 (pg/mL)	125以下 (pg/mL)		
			カットオフ	心不全の可能性があるカットオフ値は125pg/mLです。	125pg/mLは心不全除外カットオフ値です。		
0004 6	尿素窒素(UN) [血清]	P78	検査方法	ウレアーゼ・GLDH・UV法 (消去)	ウレアーゼ・LED・UV法 (回避)	その他変更はございません。(※詳細については、別紙をご参照ください)	0409
L117 0	尿素窒素(UN) [畜尿]						0079
3154 7	副甲状腺ホルモン (PTH)-インタクト	P26	測定場所	エスアールエル セントラルラボラトリー (&1)	日本医学臨床検査研究所 前橋ラボ		3999
			所要日数	2~4	1~2		

[illegible]

▼疾患との関連

急性心不全、慢性心不全

▼現法と新法の比較

●**相関図**

$$Y=0.989X+0.043$$

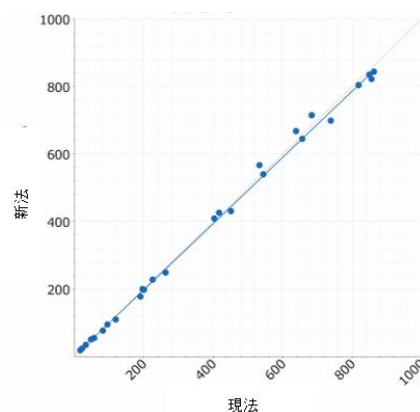
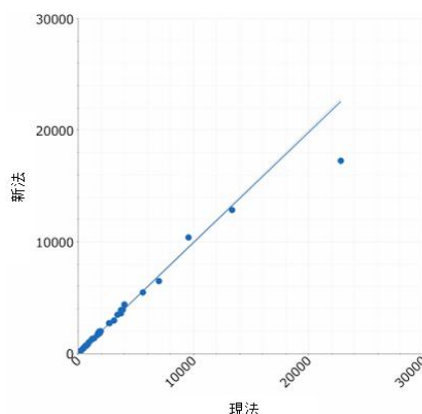
$r=0.9876$

n=49

$$Y=0.982X+1.049$$

$r=0.9984$

n=26

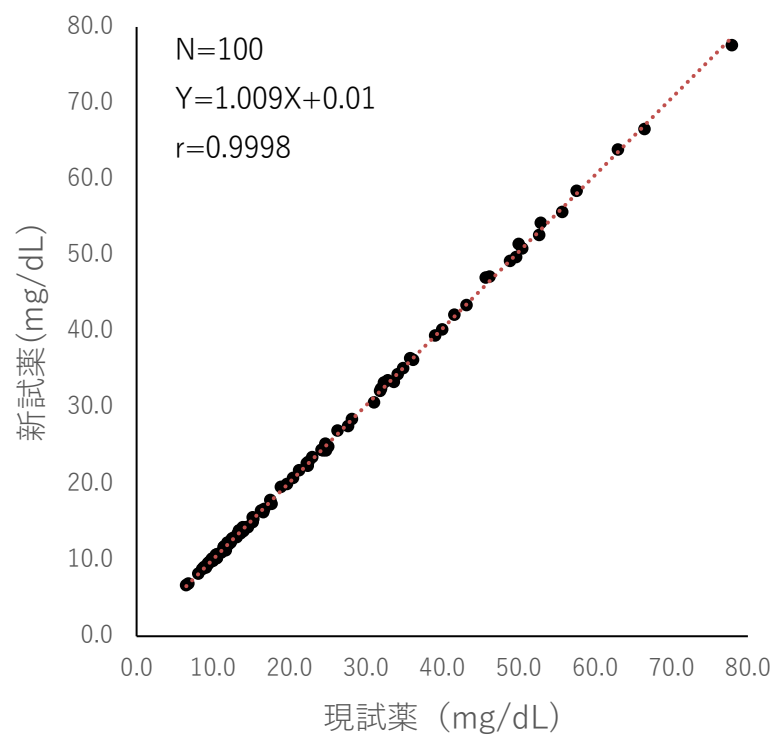


高橋美穂他:医学と薬学 83(2):55~64, 2026. (検査方法参考文献)

2/3

■ 現法との比較（尿素窒素）

●血清



●尿

